

## 医療関連機関・企業アンケート

### 【質問ならびに回答枝】

- ご質問は5分程度でお答え頂く内容です。調査結果は名古屋大学大学院医学系研究科(保健学)の教育研究内容を検討するために用い、他の目的に利用することはありません。
- ご回答は、別紙のマークシート用紙に記入下さい。
- マークシート用紙にご氏名や所属名は記入しないで下さい。
- 本調査は、該当部門の責任者の方がお答え下さい。

以下の質問について、あなたのお考えをお答え下さい。	マークシートのマーク番号					
	①	②	③	④	⑤	⑥
質問 1 【医療機関や大学・研究機関の方】 あなたの所属施設の種別をお選び下さい。 (※一般企業の方は、質問3からご回答下さい)	地域支援病院	特定機能病院	国公立大学	国立・他の研究機関	その他	
質問 2 【質問1にご回答の方】 あなたの職種をお選び下さい	院長・研究所長	診療部門責任者	診療協力部門責任者	経営・企画部門責任者	学部・大学院 責任者	その他
質問 3 【一般企業の方】 あなたの所属施設の種別をお選び下さい	製薬	医療機器	バイオ	生保	IT・ヘルスケア	その他
質問 4 【質問3にご回答の方】 あなたの職種をお選び下さい	研究部門責任者	経営・企画部門責任者	その他			
質問 5 保健医療分野でのデータ科学の具体的活用や研究について具体的にイメージできますか	とてもできる	ある程度できる	分からない	あまりできない	できない	
質問 6 今後の保健医療分野でのデータ科学の具体的活用についてお知りになりたいと思いますか	とても思う	思う	分からない	あまり思わない	思わない	
質問 7 4～5年後、ご所属施設が、患者情報をデジタル情報化して医療に利活用していると思いますか	とても思う	思う	分からない	あまり思わない	思わない	
質問 8 4～5年後、ご所属施設では、データ科学を修めた人材採用が増えると思いますか	とても思う	思う	分からない	あまり思わない	思わない	
質問 9 今後、医療職養成大学院では、保健・医療分野でのデータ科学教育が必要だと思いますか	とても思う	思う	分からない	あまり思わない	思わない	
質問 10 大学院“修士”課程で、データ科学を基盤として研究に取り組んだ院生の採用を希望しますか	強く希望する	希望する	分からない	あまり希望しない	希望しない	
質問 11 どのような職種（部門）への採用が想定されますか	通常の医療専門職	診療情報・その他の解析部門	研究・開発	教員（教育）	営業	その他
質問 12 修士院生の採用に際し、希望する研究領域がありましたらお選び下さい（複数回答可）	医療ビッグデータ解析	健康・医療・介護などの情報ネットワーク	遠隔診療	人工知能の要素技術を用いた研究	遺伝情報（オミクス解析）	その他
質問 13 大学院“博士”課程で、データ科学を基盤とした研究で学位（博士）を取得した者の採用を希望しますか	強く希望する	希望する	分からない	あまり希望しない	希望しない	
質問 14 どのような職種（部門）への採用が想定されますか	通常の医療専門職	診療情報・その他の解析部門	研究・開発	教員（教育）	営業	その他
質問 15 希望する大学院の専攻がありましたら、ご回答下さい	看護学	医療技術学 (放射線技術科学・検査技術科学)	リハビリテーション療法学 (理学療法学・作業療法学)	専攻は特に考慮しない		
質問 16 学位（博士）研究として、希望する研究領域がありましたらお選び下さい（複数回答可）	医療ビッグデータ解析	健康・医療・介護などの情報ネットワーク	遠隔診療	人工知能の要素技術を用いた研究	遺伝情報（オミクス解析）	その他

学部アンケート調査集計

質問1	あなたの専攻をお答えください	看護学 127	放射線技術科学 60	検査技術科学 82	理学療法学 35	作業療法学 39	
質問2	何年生ですか、あるいは現在履修している科目は主に何年生の科目ですか	1年生 94	2年生 112	3年生 137	4年生 0		
質問3	性別をお聞きます	男性 65	女性 277	その他(無回答) 1			
質問4	これまで、大学の内外や機会を問わずデータ科学について具体的な勉強や学修体験の機会がありましたか	よくあった 3	ある程度あった 50	わからない 140	ほとんどなかった 65	なかった 85	
質問5	保健医療分野でのデータ科学の用い方や研究がどのようなものかイメージできますか	とてもイメージできる 6	ある程度イメージできる 115	わからない 102	あまりイメージできない 86	イメージできない 34	
質問6	自身の勉強や将来の道路を考えた場合、データ科学に関心がありますか	とてもある 18	ある 79	わからない 96	あまりない 106	ない 44	
質問7	学部教育にデータ科学についての選択科目があった場合、履修を希望しますか	強く希望する 14	希望する 71	わからない 119	あまり希望しない 94	希望しない 45	
質問8	データ科学が必修科目に含まれるのが良いと思いますか	とてもそう思う 13	そう思う 74	わからない 149	あまり思わない 79	思わない 28	
質問9	3年あるいは4年生次に、大学院進学を前提としたデータ科学科目があれば受講を希望しますか	強く希望する 20	希望する 69	わからない 114	あまり希望しない 87	希望しない 53	
質問10	「質問9」の科目が選択科目(試験や評価による定員制)であった場合、受講を希望しますか	強く希望する 17	希望する 45	わからない 119	あまり希望しない 99	希望しない 63	
質問11	学部卒業後は、どのような道路を考えていますか	医療専門職 229	大学院(前期・修士)進学 83	その他 30			無回答 1
質問12	質問11で「その他」と回答された方、「その他」としてどのような道路を考えていますか	ヘルスケア関係の企業 16	ヘルスケアと関連の少ない企業 9	官公庁 8	海外留学 4	その他 14	
質問13	ご自身の道路を考えた場合、データ科学の知識や技術が必要になると思えますか	とても思う 54	そう思う 114	わからない 124	あまり思わない 35	思わない 15	無回答 1
質問14	今後、大学院では保健・医療分野でのデータ科学教育が必要だと思いますか	とても思う 32	そう思う 128	わからない 154	あまり思わない 18	思わない 11	
質問15	大学院でのデータ科学教育に関心がありますか	とてもある 20	ある 54	わからない 99	あまりない 106	ない 62	無回答 2
質問16	大学院に保健医療分野でのデータ科学分野があった場合進学したいと思いますか	とてもそう思う 18	そう思う 25	わからない 92	あまり思わない 127	思わない 78	無回答 3
質問17	将来、保健医療分野におけるデータ科学に具体的に関わる仕事や研究に従事したいですか	とてもそう思う 15	そう思う 26	わからない 105	あまり思わない 116	思わない 69	無回答 12
質問18	大学院(前期修士課程)への進学を考えている場合、修了後にどのような道路を考えていますか	医療専門職 125	大学院(後期・博士)進学 17	教育・研究職 31	その他 26		
質問19	質問18で「その他」と回答された方、「その他」としてどのような道路を考えていますか	ヘルスケア関係の企業 10	ヘルスケアと関連の少ない企業 4	官公庁 2	海外留学 5	その他 5	

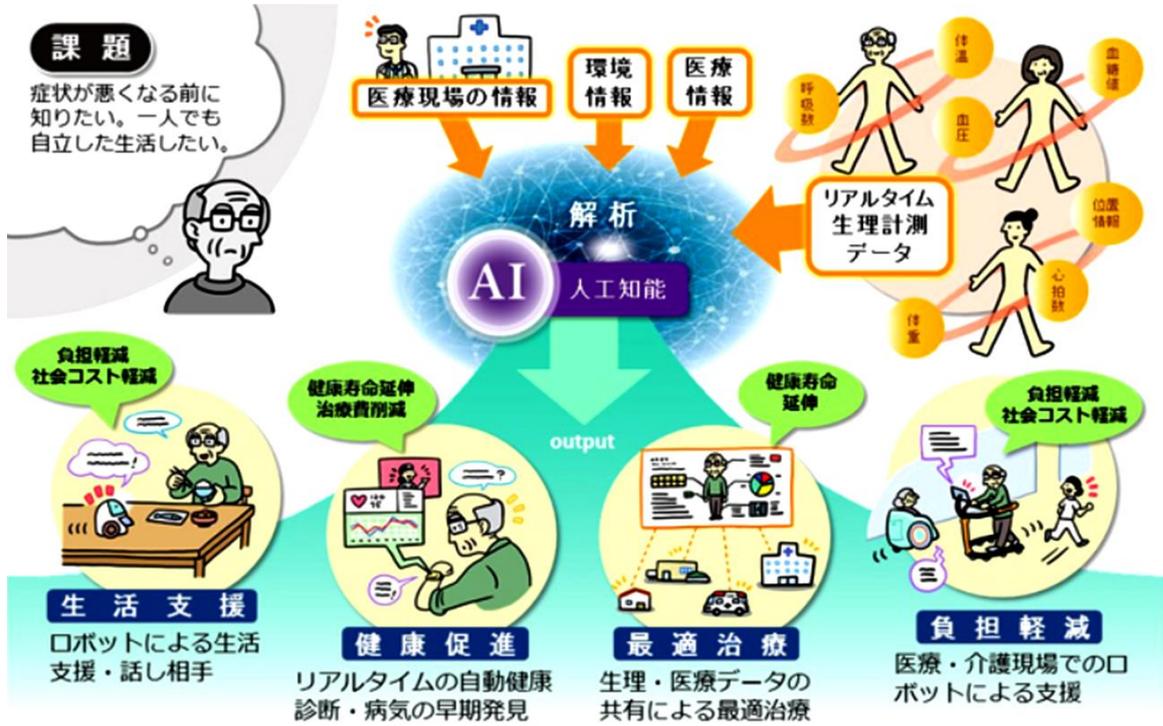
大学院アンケート調査集計

質問1	あなたの専攻をお答えください	大学院(看護) 20	大学院(放射) 14	大学院(検査) 25	大学院(理学) 7	大学院(作業) 7	
質問2	何年生ですか、あるいは現在履修している科目は主に何年生の科目ですか	修士1年 36	修士2年 37				
質問3	性別をお聞きます	男性 29	女性 44	その他(無回答) 0			
質問4	これまで、大学の内外や機会を問わずデータ科学について具体的な勉強や学修体験の機会がありましたか	よくあった 3	ある程度あった 20	わからない 14	ほとんどなかった 21	なかった 15	
質問5	保健医療分野でのデータ科学の用い方や研究がどのようなものかイメージできますか	とてもイメージできる 5	ある程度イメージできる 41	わからない 11	あまりイメージできない 13	イメージできない 3	
質問6	自身の勉強や将来の進路を考えた場合、データ科学に関心がありますか	とてもある 16	ある 31	わからない 13	あまりない 11	ない 2	
質問7	大学院教育にデータ科学についての選択科目があった場合、履修を希望しますか	強く希望する 12	希望する 33	わからない 20	あまり希望しない 6	希望しない 2	
質問8	大学院教育にデータ科学が必修科目に含まれるのが良いと思いますか	とてもそう思う 5	そう思う 33	わからない 19	あまり思わない 13	思わない 3	
質問9	大学院(前期・修士)修了後はどのような進路を考えていますか	大学院(後期・博士課程) 9	医療専門職 36	教育・研究職 10	その他 18		
質問10	「質問9」で「その他」と回答された方、「その他」としてどのような進路を考えていますか	ヘルスケア関係の企業 13	ヘルスケアと関連の少ない企業 4	官公庁 3	海外留学 2	その他 1	
質問11	ご自身の進路を考えた場合、データ科学の知識や技術が必要になると思いますか	とてもそう思う 8	そう思う 43	わからない 17	あまり思わない 5	思わない 0	
質問12	今後、大学院では保健・医療分野でのデータ科学教育が必要だと思いますか	とてもそう思う 15	そう思う 41	わからない 13	あまり思わない 4	思わない 0	
質問13	大学院でのデータ科学教育に関心がありますか	とてもある 17	ある 29	わからない 14	あまりない 12	ない 1	
質問14	大学院に保健医療分野でのデータ科学分野があった場合進学したかったと思いますか	とてもそう思う 7	そう思う 17	わからない 25	あまり思わない 14	思わない 9	無回答 1
質問15	将来、保健医療分野におけるデータ科学に具体的に関わる仕事や研究に従事したいですか	とてもそう思う 5	そう思う 18	わからない 21	あまり思わない 21	思わない 6	無回答 2
質問16	大学院(後期・博士課程)への進学を考えている場合、後期課程修了後にどのような進路を考えていますか	医療専門職 7	教育・研究職 20	ヘルスケア関係の企業 6	ヘルスケアと関連の少ない企業 0	その他 4	
質問17	質問16で「その他」と回答された方、「その他」としてどのような進路を考えていますか	官公庁 1	海外留学 1	その他 2			無回答 1

医療関連施設・企業等アンケート調査集計

質問1	【医療機関や大学・研究期間の方】あなたの所属施設の種別をお選びください(※一般企業の方は質問3からご回答ください)	地域支援病院 19	特定機能病院 4	国立大学 3	国立・他の研究機関 5	その他 8	
質問2	【質問1にご回答の方】あなたの職種をお選びください	院長・研究所長 12	診療部門責任者 2	診療協力部門責任者 2	経営・企画部門責任者 4	学部・大学院責任者 16	その他 13
質問3	【一般企業の方】あなたの所属施設をお選びください(重複可)	製薬 9	医療機器 10	バイオ 10	生保 0	IT・ヘルスケア 5	その他 20
質問4	【質問3にご回答の方】あなたの職種をお選びください	研究部門責任者 17	経営・企画部門責任者 7	その他 18			
質問5	保健医療分野でのデータ科学の具体的な活用や研究について具体的にイメージできますか	とてもできる 9	ある程度できる 49	わからない 8	あまりできない 12	できない 3	
質問6	今後の保健医療分野でのデータ科学の具体的な活用についてお知りになりたいと思いますか	とても思う 19	思う 41	わからない 16	あまり思わない 3	思わない 2	
質問7	4～5年後、ご所属施設が患者情報をデジタル情報化して医療に利用していると思いますか	とても思う 20	思う 33	わからない 18	あまり思わない 5	思わない 3	無回答 2
質問8	4～5年後、ご所属施設では、データ科学を修めた人材が増えると思いますか	とても思う 13	思う 31	わからない 23	あまり思わない 12	思わない 2	
質問9	今後、医療職業大学院では、保健・医療分野でのデータ科学教育が必要と思いますか	とても思う 21	思う 45	わからない 11	あまり思わない 4	思わない 0	
質問10	大学院“修士”課程でデータ科学を基盤として研究に取り組んだ院生の採用を希望しますか	強く希望する 6	希望する 29	わからない 34	あまり希望しない 11	希望しない 1	
質問11	どのような職種(部門)への採用が想定されますか	通常の医療専門職 4	診療情報・その他の解析部門 29	研究・開発 34	教員(教育) 3	営業 2	その他(無回答1) 9
質問12	修士院生の採用に際し、希望する研究領域がありましたらお選びください(複数回答可)	医療ビッグデータ解析 38	健康・医療・介護などの情報ネットワーク 38	遠隔医療 16	人工沈降の要素技術を用いた研究 27	遺伝情報(オミクス解析) 12	その他 8
質問13	大学院“博士”課程でデータ科学を基盤として研究に取り組んだ院生の採用を希望しますか	強く希望する 4	希望する 33	わからない 28	あまり希望しない 14	希望しない 1	無回答 1
質問14	どのような職種(部門)への採用が想定されますか	通常の医療専門職 4	診療情報・その他の解析部門 25	研究・開発 38	教員(教育) 5	営業 2	その他 7
質問15	採用を希望する大学院の専攻がありましたら、ご回答ください	看護学 5	医療技術学(放射線技術学・検査技術学) 9	リハビリテーション療法学(理学療法学・作業療法学) 4	専攻は考慮しない 59	無回答 4	
質問16	博士院生の採用に際し、希望する研究領域がありましたらお選びください(複数回答可)	医療ビッグデータ解析 38	健康・医療・介護などの情報ネットワーク 34	遠隔医療 14	人工沈降の要素技術を用いた研究 34	遺伝情報(オミクス解析) 14	その他 7

Society 5.0 における医療・介護領域の新たな価値 (内閣府作成資料)



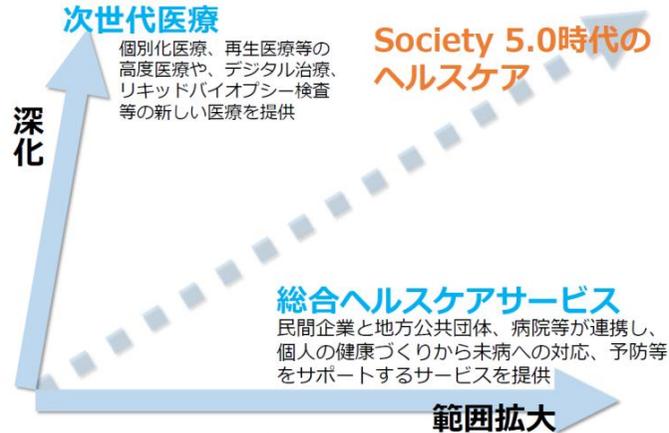
Society 5.0 時代のヘルスケア (2018年3月日本経済団体連合会)

1 ライフコースデータ等の収集・連携・活用



\*PDS: Personal Data Store \*EHR: Electronic Health Record \*PHR: Personal Health Record \*NDB: National Data Base

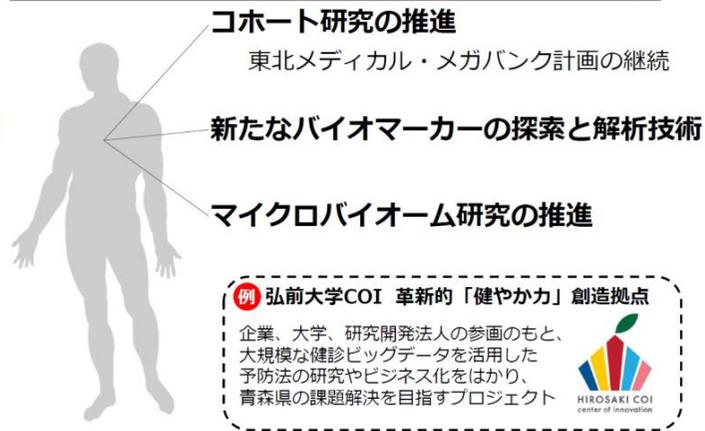
3 新たなヘルスケアサービスの展開



\*デジタル治療: スマートフォンのアプリ等を使った依存症治療等  
\*リキッドバイオプシー検査: 血液等に存在するわずかながん遺伝子等を検出し診断を行う検査

2 人体の仕組みの解明

Keidanren  
Policy & Action



\*コホート研究: 特定の集団に属する人々を対象に、長期間にわたって健康状態や疾患の要因との関係を調査する研究  
\*マイクロバイオーム研究: 人体に生息する微生物と疾患の関係等の解明を行う研究

4 ヘルスケアエコシステムの構築

(1) オープンイノベーションの推進

- ◇ 医療分野と他分野の連携促進

(2) 保健医療システムに係る制度のあり方の検討

- ◇ 地域主体の機能分化の推進

(3) エコシステムを支える人材育成

- ◇ 医師の新たな学びの機会の検討、個人のリテラシー向上

(4) 政府の司令塔連携、省庁連携の強化

- ◇ CSTIと健康・医療戦略推進本部の連携

\*CSTI: 総合科学技術・イノベーション会議 (Council for Science, Technology and Innovation)